

取扱説明書 (お客様保管用)

ne sekt®

吊り引き戸レールDIYキット(片引き用)

この度は、弊社製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
本商品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
この説明書はいつでもご覧になれるように大切に保管してください。

**設計安全耐荷重
ドア本体重量100kgまで**

※吊り戸車1個あたり50kgまで

参考データ：吊り戸車1個あたりの耐荷重試験値(桧無垢材)
約500kgfより吊り戸車が変形・約750kgfにてネジ引き抜け

MODEL :

5ft	1,526mm	NYHD110-SS15A
6ft	1,831mm	NYHD110-SS18A
6.6ft	2,001mm	NYHD110-SS20A

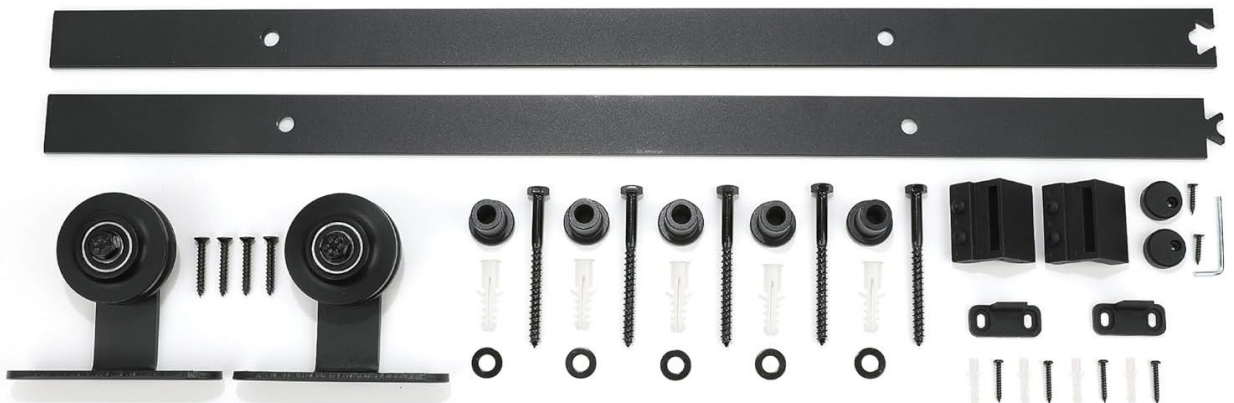


[注意] 本製品はレールおよび戸車等の関連部材キットです。
板材も含めドア本体は製品に含まれておりません。

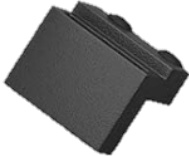
ご使用上のお願い（必ずお読みください）

- 本商品の用途は吊り引き戸をDIYするためのレールキットです(ドア本体除く)。安全のため本来の用途以外に使用しないでください。
- 吊り引き戸の施工には設置場所やドアのサイズなどにより各部寸法や取付位置の計算、調整が必要です。十分な知識と技術を有する方が施工してください。
- 本製品の施工にあたっては関係法令などを遵守し、防火・防災や安全の観点にも十分配慮し作業を行ってください。
- 施工前に事前に施工場所の寸法計測をして、本商品の寸法を考慮したドアサイズや形状などを設計してください。ドア本体は本商品には含まれません。
- 各部ネジの取付においては下地の確認を徹底してください。ネジ山が十分かかる厚さと強度のある部位にて取付を行ってください。
- 木製下地を有する場合でも、石こうボード面への直接の取付は行わないでください。レール取付部には強い負荷（曲げ応力）が加わるため、石こうボードが崩れレールが傾く恐れがあります。石こうボードの壁面の場合は取付箇所の石こうボードを取り除き、適当な板厚のベニヤ板などに張り替えて、必要に応じて塗装などを行ってから施工して下さい。もしくは石こうボード上に堅牢な10mm厚以上のバックボードを新たに施工してください。（この場合も石こうボード背面に十分な厚さのある下地は必要です）
- 施工前に部品の種類や数量、性能、安全性などに問題がないか施工者の責任においてご確認いただき、慎重に作業を行ってください。
- 本商品は一般家庭での使用を目的としたものです。公共および商業施設では使用しないでください。
- 本商品は屋内専用です。部品の劣化や錆の発生による危険防止のため、絶対に屋外での使用はしないでください。
- 本商品は完全なドアキットではありません。施工部位の調査・設計・加工・組立・調整等すべてにおいて作業者の知識・技術が必要です。不安のある方は有識者のサポートを受けて作業してください。
- 施工方法により危険を伴うリスクがあります。安全な設計・施工を行ってください。
- 破損や著しい劣化等が確認された場合、速やかに使用を中止してください。
- 本商品を廃棄処分する場合には、地域の条例等に従って正しく廃棄処分してください。
- 本商品の各部品は切断も含め、加工・分解・修理しないでください。
- 施工後も定期的に各部に緩みや損傷、劣化がないか安全点検を行ってください。
- 本製品の補修部品の永続的な供給は原則としてございません。ただし、販売期間中においては対応可能な場合もありますので、お問合せください。
- 本製品（施工後含む）を譲渡する場合は、必ず本書と共に引き渡してください。
- 本製品に関して不明な点などがある場合は、施工・作業前にお問合せください。

キット内容一覧

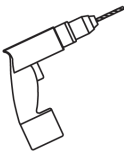
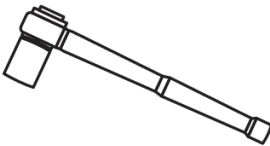
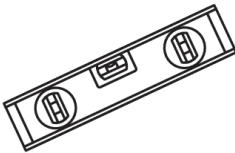
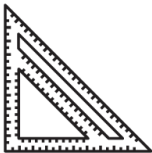


キット内容				
No.	部品名	数量	イメージ	サイズ・備考
1	ドアレールA	1		キットのサイズにより長さが異なります。
2	ドアレールB	1		キットのサイズにより長さが異なります。
3	コーチボルト	5		HEX：½インチ (約12.7mm) 全長：約104mm 直径：約7.4mm
4	ワッシャー	5		厚さ:約1mm 直径：約20mm 内径：約10mm
5	コーチボルト用 アンカープラグ	5		※コンクリート下地の 場合のみ使用します。
6	スペーサー	5		高さ：約33.3mm 内径：約10.7mm ※大径側が壁側
7	吊り戸車ASSY	2		穴間距離：100mm ベアリング内蔵 (交換不可)
8	吊り戸車用ネジ	4		#2 プラスネジ 全長：約40mm 直径：約6mm

キット内容				
No.	部品名	数量	イメージ	サイズ・備考
9	ストッパー	2		付属のヘックスボルトによりレールへ取付、固定します。
10	ストッパー用六角レンチ	1		HEX : 3mm
11	外れ止め	2		直径：約24.9mm 高さ：約10.3mm
12	外れ止め取付用ネジ	2		#2 プラスネジ 全長：約19.3mm 直径：約3.8mm
13	振れ止め	2		穴間距離：30mm 高さ：約23.4mm ガイド厚さ：約4mm
14	振れ止め取付用ネジ A	4		#2 プラスネジ 全長：約18.6mm 直径：約3.8mm (A/Bは任意に選択)
15	振れ止め取付用ネジ B	4		#2 プラスネジ 全長：約30mm 直径：約3.8mm (A/Bは任意に選択)
16	振れ止め取付用アンカープラグ	4		コンクリート下地の場合のみ使用します。
17	取扱説明書	1		本書

※各部品は製品の改良などのため、予告なく色や材質、サイズなどの仕様変更を伴う場合があります。施工時にはキット付属の各部品の寸法確認を事前に行い、仮組などをして適切に施工組み立てができるかどうか十分ご確認ください。

設置に必要な主な工具類 (必要に応じて別途ご用意ください)

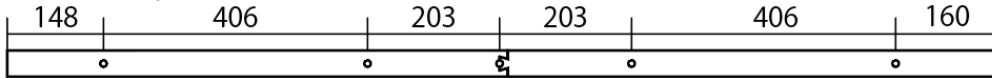
No.	名称	イメージ	備考
1	鉛筆		穴あけ位置や部品の取付位置などのケガキ作業に用います。
2	メジャー		サイズ測定や寸法出しなどに用います。
3	電動ドリル		ネジ穴の下穴開け作業などに用います。
4	ドリルビット		壁面の材質やネジ径に応じて適したサイズをご用意ください。
5	ソケットレンチ・スパナ		コーチボルトの締め付け作業などに用います。
6	水平器		レールを取付する際に水平確認を行います。
7	三角定規		垂直確認や指定寸法位置からの垂直位置でのケガキ作業などに用います。

※上記の工具類以外にも、必要に応じて適切な工具を使用して施工を行ってください。
 また下地の確認や、下地の新規設置作業などにはより多くの工具を必要とします。設置予定の場所の下地状況などを十分に確認して、必要な工具を準備してください。
 また、安全のために保護メガネや手袋などの保護具も併用し安全な作業に努めてください。

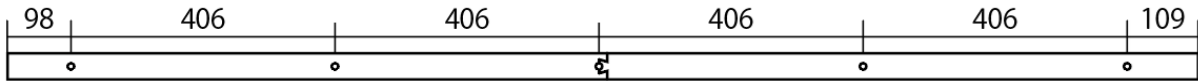
ドアレールサイズと穴位置について

5FT(約1,526mm)

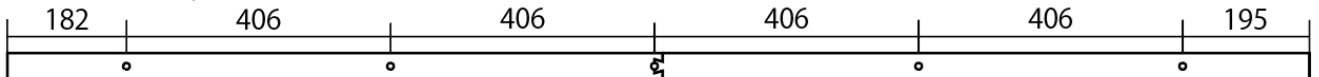
ドアレールは安全のため切断や延長(溶接など)しないでください



6FT(約1,831mm)



6.6FT(約2,001mm)

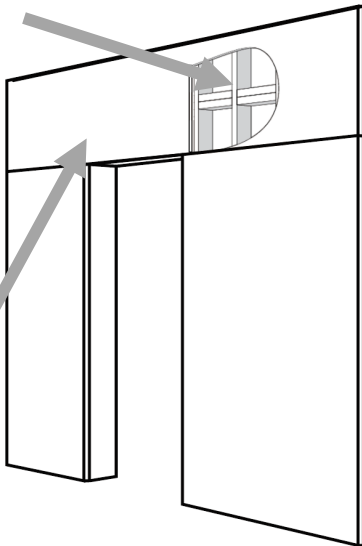


※穴位置は目安であり、製造上の差異により穴あけ位置が異なる場合があります。
必ずレール現物の穴位置を基準にして下穴の位置出しと開口作業を行ってください。

【最重要項目】ドアレール取付部の下地について

ドアレールおよびレール固定金具(コーチボルトなど)にはドアの荷重がすべて加わります。ドアレールの固定部については強度面の調査をしっかりと行い、確実に壁内に下地材のある位置に固定してください。(石こうボード面への取付は強度不足で脱落します)
また、下地がある場合でも原則として石こうボード(面)への直接取付は控えてください。石こうボードは強度が低いためコーチボルト部スペーサーがボードにめり込んでレールが手前に傾く可能性があります。ドアレールの落下の原因となりますので、コーチボルト下のねじ全長がかかる設計としてください。

内部には強度と厚さのある必要な下地材が確実に入っていること。
必要に応じて、下地材の追加工事を行ってください。

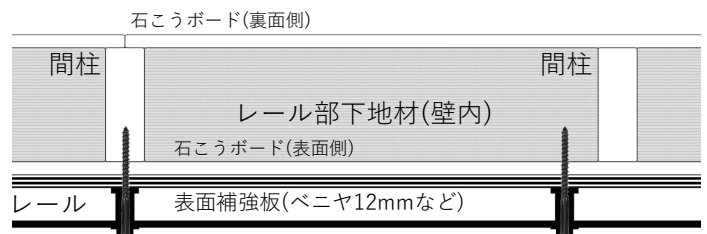


石こうボード面への直接施工は非推奨です。レール取付部はベニヤ板などに張り替えをした上で施工を行うことを推奨します。
※石こうボードは強度が低く、高荷重で崩れやすいため。
※石こうボード仕様により問題ない場合もありますので、施工前に耐力などを御確認ください。

板厚10mm以上のベニヤ板などを施工壁面の石こうボード上(もしくは石こうボードを除去し)全面に施工し、内部の下地材にしっかり固定することで確実な施工が可能です。この時、壁内より下地材→石こうボード→表面補強板(ベニヤ板や羽目板など)→スペーサー→レールという順番になります。

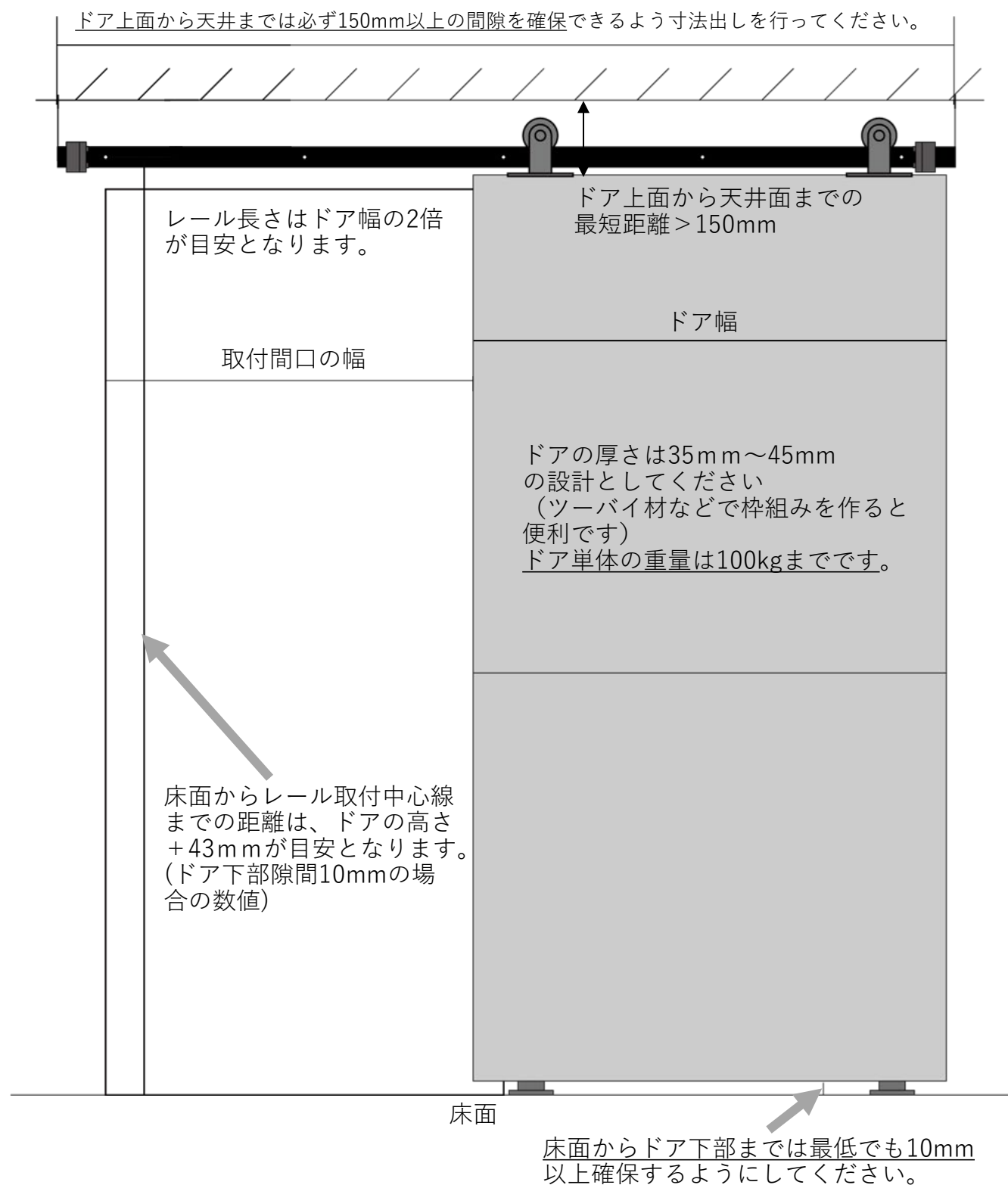
意匠上の理由などでベニヤ板の全面施工が難しい場合は、レール取付部のみ石こうボードを切断して取り除き、同じ厚さ以上の板材をはめこんで固定することで、十分な強度が確保可能です。コーチボルトのネジが板材のみにかかることがなく、ネジの全長がかかるように下地材を追加してください。

※レール部だけに表面補強板を貼り付けるとドアを吊った際に開口部との間に隙間ができてしまいます。開口側やドア側をふかすことで隙間ができないよう調整することができれば、そのような方法でも構いません。



※間柱の位置とコーチボルトの位置は一致しませんので、必ず横方向の下地材が必要です。

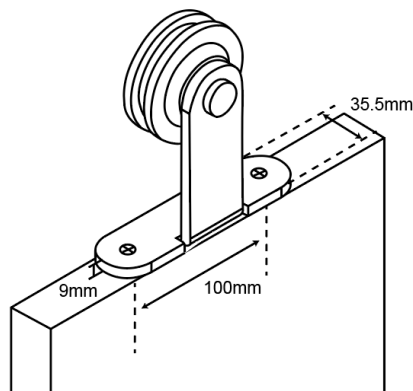
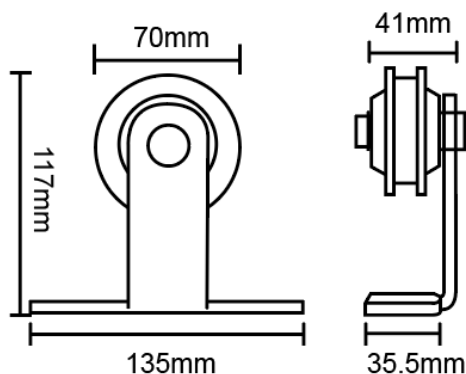
各部参考寸法図



施工作業手順

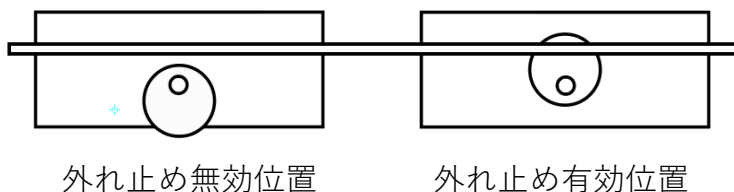
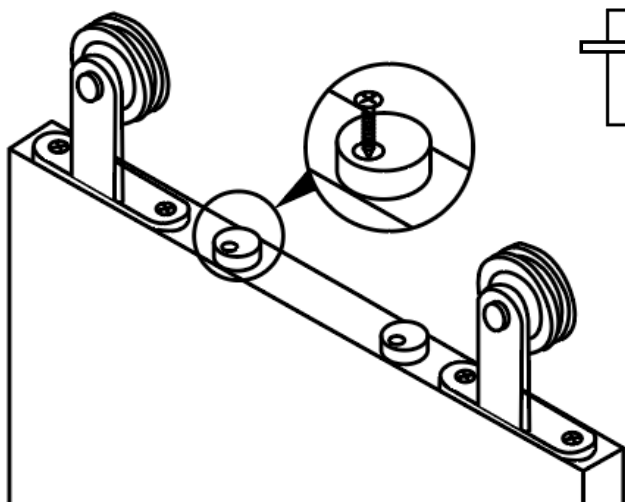
③吊り戸車ASSYのドア本体への取り付け

ドア厚は35mm～45mmとして、十分な密度と強度のある木材を使用してください。吊り戸車ASSYのドアに対する取付位置は慎重に算出して下穴の穴あけをしてください。この時、ドアの吊り込み耐荷重は木部へのネジの取り付け強度が最も影響します。※吊り戸車の強度よりもネジが木材から引き抜ける可能性の方が高いからです。穴の芯間距離は100mmです。ドアの重さはこの時使用する4本のネジにて保持されます。



④外れ止めのドアへの取り付け

外れ止めをドア上部に取り付けします。外れ止めはドアとレール下部の隙間に入ることでドアの浮き上がりを防止して、吊り戸車がレールから外れてしまうことを防止する重要な部品です。慎重に作業して正しい位置に固定し、ドアが浮き上がって外れないことを確認してください。外れ止めは吊り戸車のなるべく近くに設置します。吊り込み前はまだ外れ止めが効かない位置に回転しておいてください。



ドア厚にもよりますが、外れ止めの取り付け位置の目安は吊り戸車の内側そばで、尚且つ外れ止めが有効となる向きにした状態でレールの真下に中心が来る位置に仮止めし、その時の穴位置にて下穴を開けて、無効位置に回転した場合にレールから外れた位置にずらすことができるかをご確認ください。有効位置にした後に、ネジをしっかりと締め込んでください。

施工作業手順

⑤ドアのレール取り付け&振れ止めの取り付け

1. ドアをレールに引っかけるようにして取付します。このとき外れ止めは回転させてドアがかけられるようにしておいてください。吊り戸車がしっかりとレールに乗って、はまっていることを確認します。

2. 外れ止めを回転させて、吊り込み後の位置になるように調整して本締めします。

またこの時点でドアがスムーズにスライドすることを確認しておいてください。

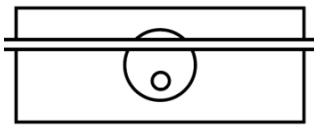
不具合がある場合には、干渉部位など問題となる部分を確認し修正してください。

3. ドアの垂直を確認して、振れ止めを床面の1~2か所に施工します。振れ止めの施工方法はドア本体の下部に溝加工をして振れ止めを通す方法と、ドアの表面と裏面を押さえるような装着方法の2通りがあります。設置状況やお好みに合わせて設置してください。

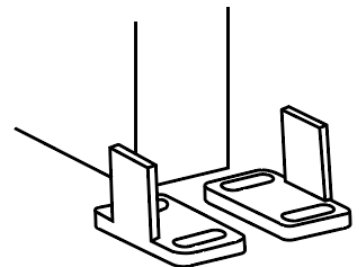
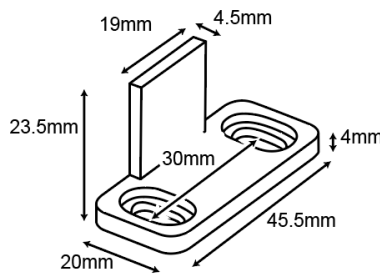
※振れ止めのネジはA/B 2種類ありますが、必要に応じて選択してください。

設置位置は全開にした位置の開口側です。

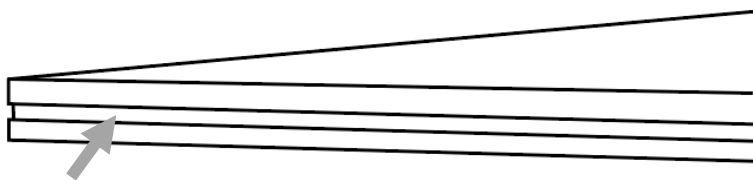
4. 振れ止めの位置が決まったら穴の位置に印をして下穴を開けます。下穴が開いたら付属のネジを使用してしっかりと固定してください。(必要に応じて一度ドアを取り外してください) コンクリート床の場合は付属のアンカープラグを併用して固定します。



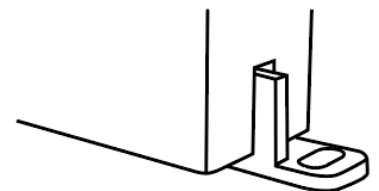
外れ止め有効位置



ドア無加工で振れ止めを施工する場合



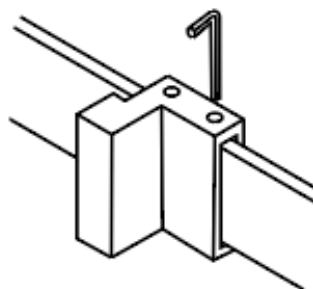
振れ止めが目立ちにくいように施工する場合はトリマーなどでドア下部に幅7mm・深さ20mmの溝加工をして振れ止めの施工をしてください。ドア表面に現れません。



⑥ストッパーの固定

付属の六角レンチを使用して、レールにはめ込んだストッパーをレールに固定します。

ストッパーの固定位置は設置状況に合わせて微調整してください。



振れ止め施工イメージ

施工作業手順

⑦各部の確認と点検をして完成

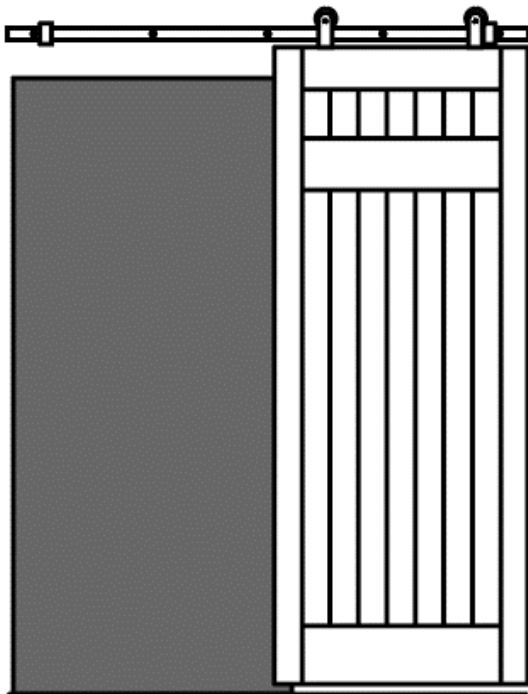
すべての作業が終わったら、ドアがスムーズにスライドするか、各ネジに緩みはないか、またドアの浮き上がりがいいかなど安全点検を実施してください。

これらの点検は定期的実施する必要があります。これでドアの施工作業は終了です。

定期的に各部のネジに緩みがないか、部材や部品に亀裂や劣化がないか確認してください。

材 質

- レール本体:炭素鋼
(高耐久粉体塗装仕上げ)
- レール取付用カラー:炭素鋼
- 吊り戸フレーム:炭素鋼
(高耐久粉体塗装仕上げ)
- 吊り戸ローラー:POM樹脂
(金属製ボールベアリング内蔵)
- フロアガイド・外れ止め:POM樹脂
- ストッパー:アルミ
- スク류ボルト・ネジ:スチール
- コンクリート用アンカープラグ:PP



公的試験機関にて安全確認試験実施

レール施工状態 耐荷重試験

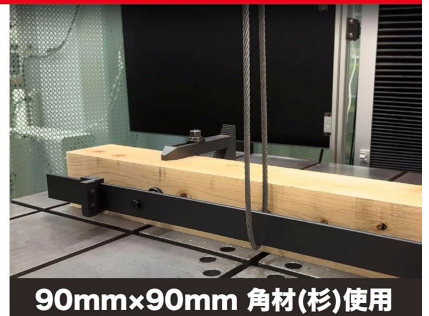
耐荷重(吊り下げ荷重再現)
約650kgf以上
(約300kgfより変形)

※取付部含め引き抜けや破断を生じず任意に試験終了

吊り戸車施工状態 耐荷重試験

耐荷重(吊り下げ荷重再現)
約750kgf
(約500kgfより変形)

※吊り戸車本体は破壊せず
木ネジ引き抜けにて試験終了

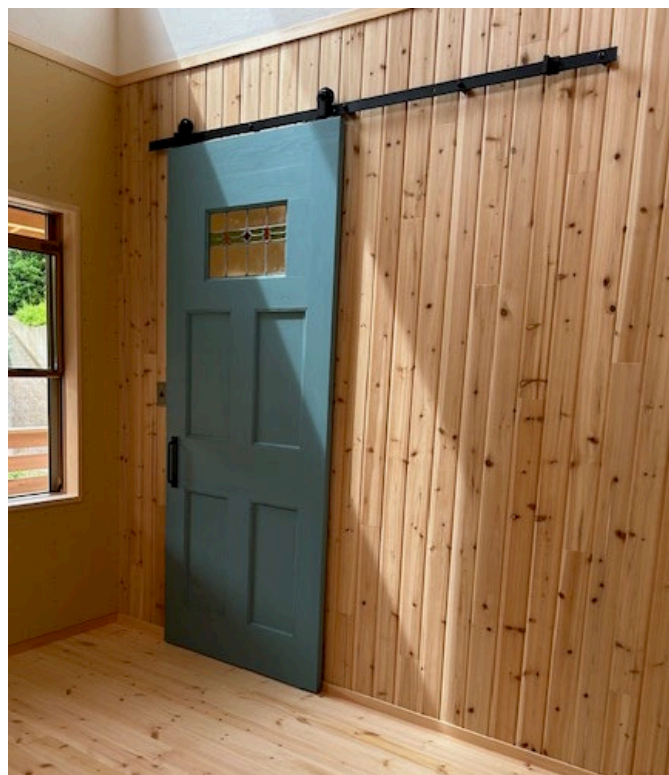


90mm×90mm 角材(杉)使用



38mm×89mm 2×4材(桧)使用

都内公的試験機関において施工状態再現状態にて検証(令和5年12月)



施工例協力 神奈川県三浦市 MARVERICK様

製品	吊り引き戸レールセット(片引き)	製品型式	5ft NYHD110-SS15A 6ft NYHD110-SS18A 6.6ft NYHD110-SS20A
保証期間	弊社からのご購入日(受領日)より1年間	ご購入日	年 月 日

日本国内において保証期間内に取扱説明書、本体ラベルなどの記載内容に従って正常な使用状態において故障(破損)した場合には、本書の記載内容に基づいて無償にて保証対応させていただきます。※

保証期間内に故障(破損)・交換をご依頼になる場合は下記の情報と共に、具体的な不具合や故障の内容をご購入の各モール(amazon/楽天/yahoo!など)、もしくは弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

①ご購入製品 ②ご購入時期 ③ご購入時の注文番号(不明な場合でも承ります) ④氏名 ⑤電話番号やメールアドレスなどご連絡先
※お客様のご都合により弊社へご返品やご送付いただく場合の送料や諸経費はお客様のご負担となります。

保証除外項目 (保証期間内でも次のような場合には保証対象外となります。)

- 1.本書のご提示が無い場合。(ご注文履歴・状況等が確認できた場合はその限りではありません)
- 2.誤った使用方法、取扱上の不注意によって生じた損害や故障。不当な修理や改造によって生じた損害や故障。
- 3.使用や保管に伴う通常の摩耗や劣化、自然損耗など、客観的に製品の不良のみによる不具合と考えられない場合。
- 4.天災、地震、水害、落雷その他天変地異、ガス害、塩害、公害などによって生じた損害や故障(破損)。
- 5.お買い上げ後の移動や輸送によって生じた損害や故障(輸送事故・運送事故)など運送会社による保証を要するもの。
- 6.保証期間経過後のご依頼や、客観的事実を基に当社が保証対象として合理的に認められない場合。

- ・本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- ・本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ・本書は本製品の故障(破損)、に対し弊社の判断により製品本体の修理・交換・返金対応などの保証対応をするものであって、本製品の仕様または使用不能によって生じた関連する損害に対して、当社が責任を負うものではありません。
- ・本書は明示した期間・条件のもとにおいて保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・保証期間が過ぎてしまった場合でも修理などのご相談を承ります。(御見積の上で有償修理・対応となる場合があります)
- ・補修部品などに関しては弊社カスタマーサポートまでお気軽にご相談ください。



株式会社ネセクト 〒130-0003 東京都墨田区横川3丁目12-2 Rimba Tokyo Oshiage 2F
カスタマーサポート TEL 03-6381-3277 (受付時間 10時~12時 / 13時~16時 土日祝日を除く)
MAIL support@nesekt.co.jp 公式LINE ID @088qxwbx (QRコードからお問い合わせいただけます)

nesekt®

Instruction manual : NYHD110-SSxxA(20250909)